

令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画／生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 6 年 1 月 30 日

協議会名：南房総・館山地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
日東交通株式会社	館山市街地循環バス 系統:循環 運行回数:6回/日 運賃:現金200円・ キャッシュレス決済160円	初回のためなし。	A	計画に位置付けられたとおり、 適切に運行された。	A 事業が計画に位置付けられた目標を 達成した。 目標:令和5年度の1日当り乗車人数 35人/日、年間収支率8%以上 実績:32.1人/日、9.66% 分析:過去最高を上回る圧倒的な暑 さにより外出控えや運賃の値上げ (100円→200円)等が利用者減少の 原因と考えられるが、目標数値に近 い乗車実績を挙げられた。運賃値上 げにより、収支率も向上した。	・EVバス導入による新規顧客開拓 を目指す。 ・EVバス導入にあわせクレジットカード タッチ決済を導入し、支払方 法の門戸を広げ利用機会増加を目 指す。 ・利用者増加に向けた定期的かつ 広範囲の広報活を実施する。

地方運輸局等における
二次評価結果
(関東運輸局)

(協議会による一次評価の際は記入不要)

事業実施と地域公共交通計画／生活交通確保維持改善計画との関連について

令和6年 1月 30日

協議会名:	南房総・館山地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	南房総・館山地域公共交通計画(令和3年8月～令和7年12月)の基本理念: 「地域住民の生活を守り、地域の活性化を図る社会基盤となる圏域一体型の公共交通ネットワークの実現」 上記を踏まえたフィーダー系統維持の目的・必要性: フィーダー交通の「館山市街地循環バス」は、館山市の中心市街地における買い物、通院等の地域の移動手段としての役割を担っている。起終点の館山駅では、JR内房線、高速バス、地域間幹線系統に接続しており、より広域への移動も可能になる等の重要な役割ももっている。一方で、当地域は少子高齢化や人口減少が著しく交通事業者の運営努力や自治体の運営補助のみでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要がある。

令和5年度 南房総・館山地域公共交通活性化協議会（千葉県館山市） （地域内フィーダー系統確保維持事業）

地域の公共交通等の現況・課題

南房総市及び館山市内の公共交通は、人口減少・少子高齢化や、自家用車での移動を前提としたライフスタイル等により、利用者の減少に歯止めがかからず、状況に厳しさを増している。また、行政が公共交通の維持・確保のために負担する路線バス補助金等の財政支出も年々増大している。一方で高齢化率が40%を超え、自動車運転免許返納等により公共交通を利用する機会が増える人も増加傾向にある。既存バス路線はロードサイドまで伸びておらず、比較的新しい商業地区等は長らく公共交通の空白地帯であった。その空白を埋める館山市街地循環バスは非常に重要な役割を担っている。

交通計画の基本的な方針／定性的な目標

- ①生活圏をともにする2市の移動需要を支える公共交通ネットワークの再構築
- ②地域輸送資源を総動員した、効果的で効率的な運行の実現
- ③交通結節点のサービス水準向上による、利用しやすい環境づくり
- ④観光ニーズに対応した魅力ある二次交通の整備
- ⑤地域自らデザインした地域主体の取組による持続可能な交通システムの導入
- ⑥公共交通をもっと利用してもらうための市民の意識改革と行動変容

目標を達成するために行う事業の今年度実施状況

- ・既存バス路線でのアクセスが困難な市街地の商業施設・医療機関等に行けるようにするため、館山市街地循環バスを実証運行していたところ、一定程度の効果が認められたことから、令和5年6月から本格運行を開始した。市広報や、市公式SNS等を活用し、利用促進の広報を実施。あわせて若年層の利用促進のため、PayPayも利用可能であることもアピールした。
- ・域内全体の公共交通振興のため、スマホ乗車券の販売や、一部バス路線のAIオンデマンド交通への転換等を実施した。また、今後のキャッシュレス決済導入検討のため、キャッシュレス決済動向調査を実施し、圏域の公共交通機関で活用しうるキャッシュレス決済の検討を行っている。

アピールポイント

- ・利用促進および市民から愛着を持ってもらうため、館山市街地循環バスの愛称募集を実施した。市内外から多数の応募があり、買い回るといふ意味と、房州弁で駆け回るというニュアンスから着想を得たという「かいまーる」に決定した。本愛称は令和5年度中に導入予定であるEVバスのラッピングデザインの参考とさせていただいている。
- ・既存バス路線ではPASMO等の交通系ICカードが利用できないため、従来から観光客等から不満の声が上がっていた。交通系ICカードは導入・維持コストが非常に高額で、事業者による導入が困難であることから、スマートフォンを活用したスマホ回数券・1日乗車券を販売する等、利用促進に努めた。なお、スマホ乗車券は循環バスも乗車可能である。

協議第14号-2

半島振興
対策実施
地域

面 積	110.05 km ²
人口（R5.4.1時点）	44,414 人
15歳未満	4,006 人
65歳以上	17,919 人
高 齢 化 率	40.3 %

交通計画の計画期間

令和5年6月～
令和5年9月

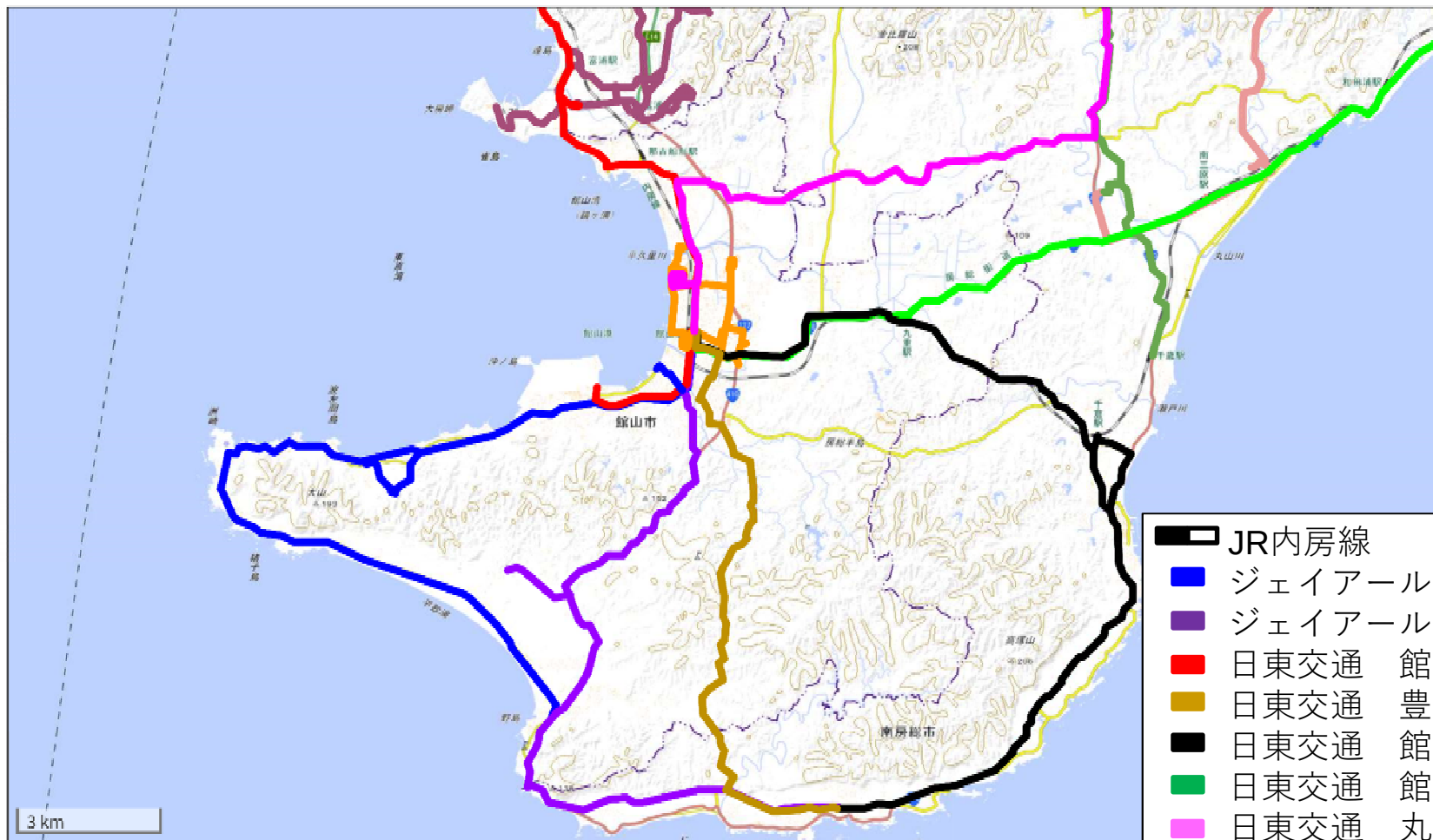
協議会開催状況

（令和5年度事業年度に係るもの）

- ・第1回（5年5月26日）
チョイソコ南房総・館山の実績報告及び今後の運行計画について
令和5、6年度生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）の認定申請について（合意を得られた）
館山市街地循環バス本格運行について（報告）
- ・第2回（5年8月10日）
南房総・館山地域公共交通計画の改訂について
- ・第3回（令和6年1月30日）
地域内フィーダー系統確保維持事業の評価について

地域の公共交通体系図

地理院地図
GSI Maps

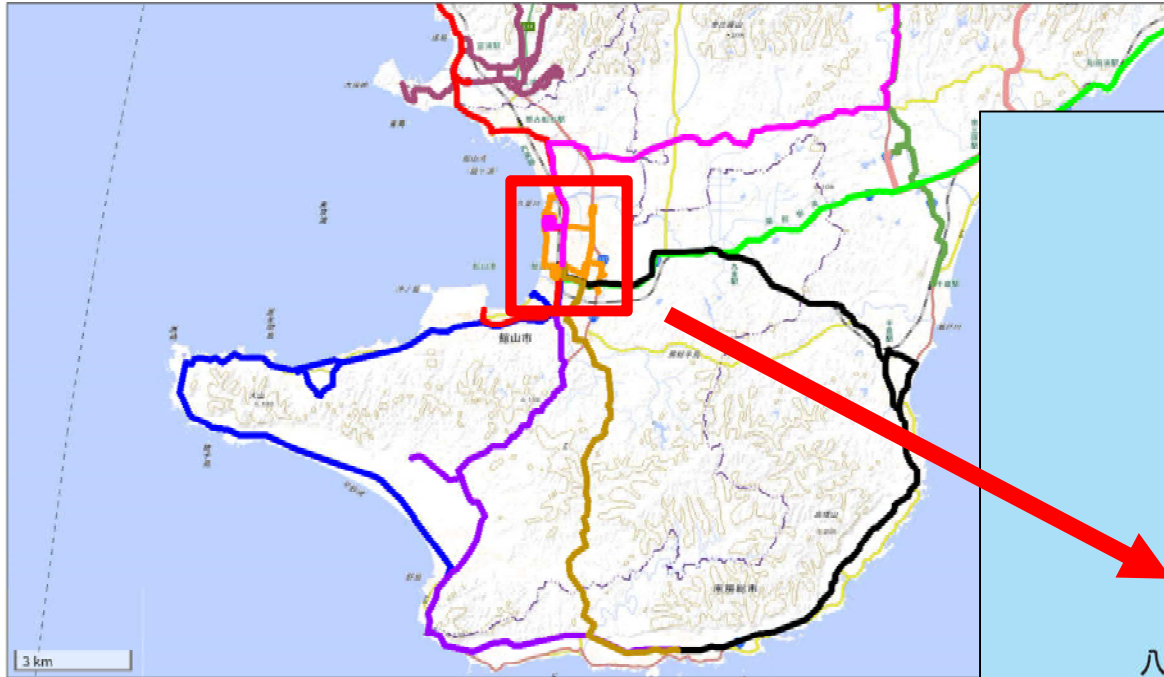


- | | |
|--------------|---------|
| ■ JR内房線 | |
| ■ ジェイアールバス関東 | 洲の崎線 |
| ■ ジェイアールバス関東 | 南房州本線 |
| ■ 日東交通 | 館山市内線 |
| ■ 日東交通 | 豊房線 |
| ■ 日東交通 | 館山千倉白浜線 |
| ■ 日東交通 | 館山鴨川線 |
| ■ 日東交通 | 丸線 |
| ■ 館山市街地循環バス | |
| ■ 南房総市営路線バス | 富浦線 |
| ■ 南房総市営路線バス | 丸山線 |
| ■ 南房総市営路線バス | 北三原線 |

出典：国土地理院地図に路線図を追記して掲載

補助対象事業の運行系統図

地理院地図
GSI Maps



出典：国土地理院地図に路線図を追記して掲載



補助対象事業の実績データ

R5年度館山市街地循環バス 利用実績

6月	利用人数	日数	一日平均
月	119	4	29.8
火	135	4	33.75
水	109	4	27.25
木	128	5	25.6
金	137	5	27.4
土	142	4	35.5
日	-	-	-
合計	770	26	29.6

定期券 7

7月	利用人数	日数	一日平均
月	155	5	31.0
火	132	4	33.0
水	128	4	32.0
木	107	4	26.8
金	111	4	27.75
土	202	5	40.4
日	-	-	-
合計	835	26	32.1

定期券 4

8月	利用人数	日数	一日平均
月	95	4	23.75
火	212	5	42.4
水	167	5	33.4
木	160	5	32.0
金	166	4	41.5
土	154	4	38.5
日	-	-	-
合計	954	27	35.3

定期券 8

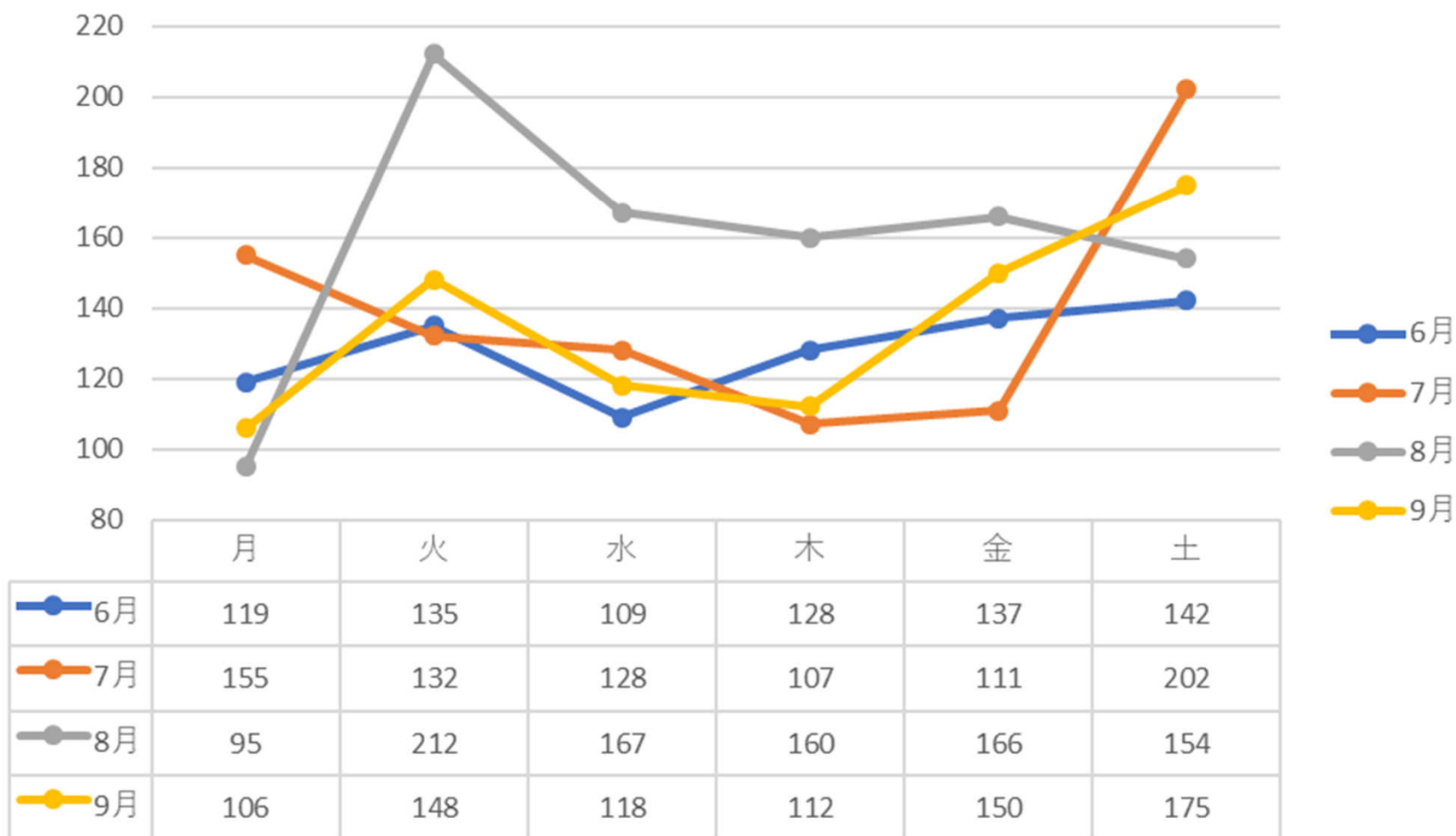
9月	利用人数	日数	一日平均
月	106	4	26.5
火	148	4	37.0
水	118	4	29.5
木	112	4	28.0
金	150	5	30.0
土	175	5	35.0
日	-	-	-
合計	809	26	31.1

定期券 6

令和5年6月～10月
利用人数：3,368人

補助対象事業の実績データ

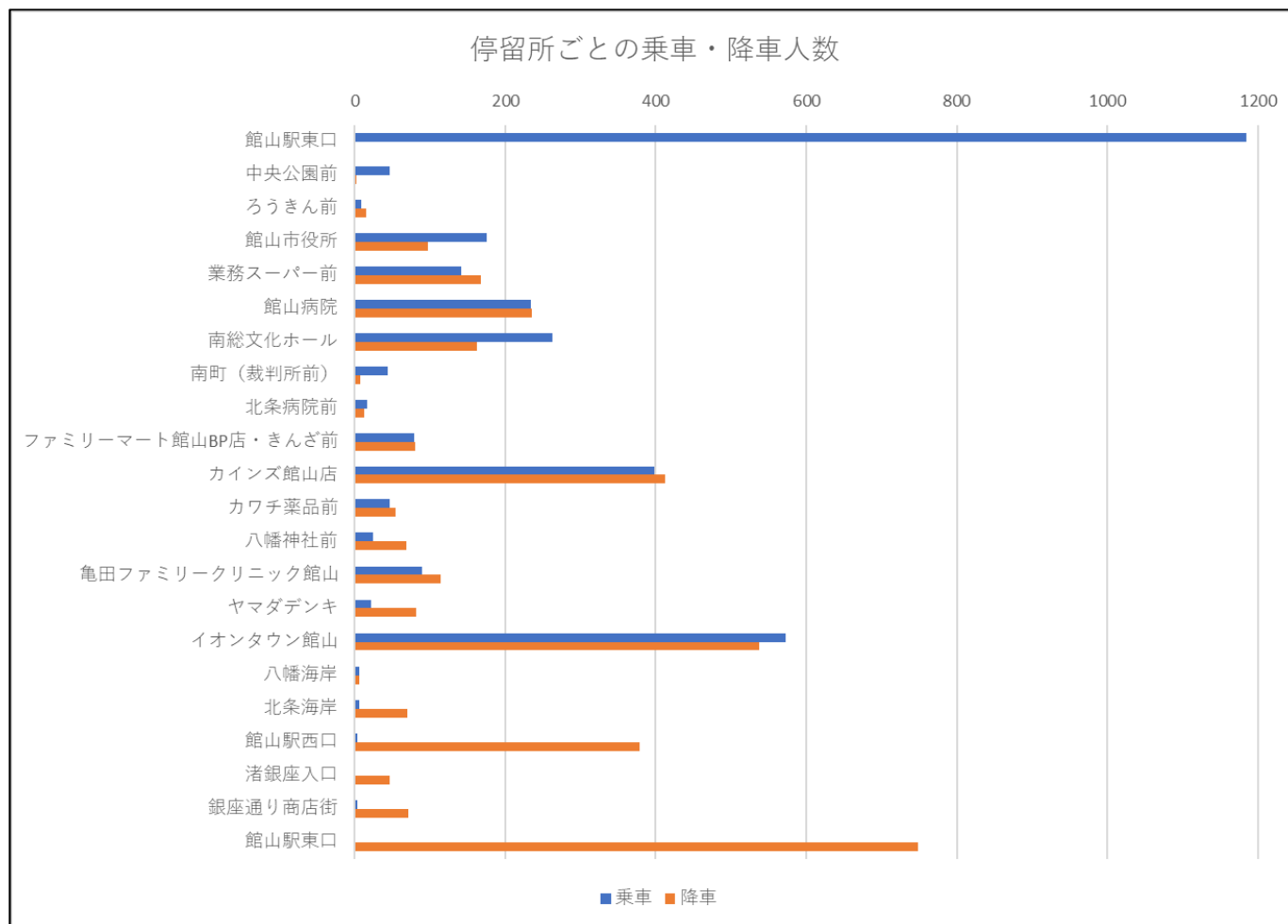
R5年度館山市街地循環バス 曜日別利用人数



補助対象事業の実績データ

市街地循環バス 停留所ごとの利用状況(6～9月)

	停留所ごと合計	
	乗車	降車
館山駅東口	1185	0
中央公園前	47	2
ろうきん前	9	15
館山市役所	176	97
業務スーパー前	142	168
館山病院	234	235
南総文化ホール	263	162
南町（裁判所前）	44	8
北条病院前	17	12
ファミリーマート館山BP店・きんざ前	79	80
カインズ館山店	398	412
カワチ薬品前	47	54
八幡神社前	24	69
亀田ファミリークリニック館山	89	114
ヤマダデンキ	22	82
イオンタウン館山	573	537
八幡海岸	6	6
北条海岸	6	70
館山駅西口	3	378
渚銀座入口	0	47
銀座通り商店街	4	71
館山駅東口	0	749
合計	3368	3368



補助対象事業の実績データ

【R5市街地循環バス】利用状況

◇R5実績

	運行日数 (日)	利用者数 (人)	1日平均 (人)	1便平均 (人)	パス売上 (枚)		運行日数 (日)	利用者数 (人)	1便平均 (人)	1日平均 (人)	1日平均R5/R4
6月	26	770	29.6	4.9	7	6月	26	917	5.9	35.3	84.0%
7月	26	835	32.1	5.4	4	7月	27	1,054	6.5	39.0	82.3%
8月	27	954	35.3	5.9	8	8月	26	1,087	7.0	41.8	84.5%
9月	26	809	31.1	5.2	6	9月	26	937	6.0	36.0	86.3%
10月						10月	27	1,059	6.5	39.2	
11月						11月	25	1,055	7.0	42.2	
12月						12月	27	1,023	6.3	37.9	
1月						1月	26	892	5.5	34.3	
2月						2月	24	877	6.1	36.5	
3月						3月	26	909	5.8	35.0	
合計	105	3,368	32.1	5.3	25	合計	260	9,810	6.3	37.7	84.3%

◇R4実証運行実績

◇R5収支状況

	運賃収入	運行費用	収支率
6月	128,029	1,466,835	8.73%
7月	133,172	1,466,835	9.08%
8月	151,900	1,384,884	10.97%
9月	133,015	1,333,592	9.97%
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
合計	546,116	5,652,146	9.66%

◇R4収支状況

	運賃収入	運行費用	収支率	運賃収入R5/R4
6月	91,455	1,796,080	5.09%	140%
7月	94,738	1,865,160	5.07%	141%
8月	89,381	1,796,080	4.97%	170%
9月	78,932	1,796,080	4.39%	169%
10月	90,518	1,865,160	4.85%	
11月	91,536	1,727,000	5.30%	
12月	91,270	1,865,160	4.89%	
1月	81,355	1,796,080	4.53%	
2月	77,075	1,657,920	4.65%	
3月	84,664	1,796,080	4.71%	
合計	870,924	17,960,800	4.85%	155%

利用促進の取組

館山市街地循環バス 愛称を募集します

募集期間
8月21日（月）～ 9月20日（水）



愛称採用者には
館山市内共通商品券5,000円分！

どなたでも応募できます！（1人1点まで）



専用応募フォームはこちら

問合せ：館山市役所総合政策部企画課公共交通係
〒294-8601 館山市北条1145-1
TEL:0470-22-3163 kikakuka@city.tateyama.chiba.jp

- 利用促進施策として、利用者から愛称を募集した。
- 208件の応募があり、選定委員会での協議の結果、「かいまーる」に決定した。